

令和7年度 富山県PTA連合会活動方針

- 【基本理念】 「子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」
【目的】 「地域全体が協力し、児童生徒の健全育成と教育環境の充実を目指す」
【スローガン】 「ワンチームとやまPTA ～つながる絆で、富山の子どもたちに笑顔をもたせよう！～」

- 【活動指針】
- 1 県内各地のPTAとの相互連携・協力の強化に関する事業
 - 2 将来を見据えた意見交換や情報共有による県内各地のPTAを啓発する事業
 - 3 より広範な教育環境の改善を行政に要望・提案する事業
 - 4 時代に即した会員の研修・広報発行に関する事業
 - 5 教育機関・社会教育団体等との相互連携や協力に関する事業
 - 6 その他、目的達成に必要な事業

1 はじめに

私たち富山県PTA連合会は、子どもたちの健全育成と教育環境の充実を図るため、14地区協議会及び247校の単位PTA相互の連携強化に努め、それぞれのPTA活動の充実・活性化を下支えする組織という考えで活動を展開しています。

さて私たちは現在、人口減少、少子高齢化、地域の繋がり希薄化、家庭や社会環境の変化など、さまざまな社会課題に直面しています。そのような背景の中、富山県では『第2期富山県教育大綱』が策定され、技術革新やグローバル化に対応した「課題解決型の教育」や「ICT教育」、さらに協働的な「チーム富山教育」を推進し、次世代の子どもたちが活躍できる環境の整備が進められています。私たちPTAは、これらを理解し、連携に努めてきましたが、小・中学校での新たな取組が増加する一方で、教職員の働き方改革や部活動の地域移行などの山積する課題も顕在化しています。それでも私たちは、課題に向き合い解決に向けた努力を続けています。これは社会教育活動であり、地域社会の発展に寄与していると考えます。

昨年1月の能登半島地震の甚大な被害は、今なお多くの被災者に影響を与えています。そのような予測困難な状況に対応するためには、新たな取組みへ挑戦する創造力と他者と協働してチームで解決する協調性が求められます。社会教育活動を通じて持続可能な地域コミュニティの構築が、今こそ重要です。

すべての子どもたちが、学校、家庭、地域の連携・協力のもと、安全・安心な環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、健やかに成長する、そんな魅力ある教育環境の推進に「ワンチームとやまPTA」で挑みます。そして、社会教育に携わる者としての使命と役割を自覚し、研鑽と実践を重ねながら地域社会の発展に貢献していきます。最後に、富山県内の同志の皆さん、今こそ共に力を合わせる時です。そして、溢れんばかりの富山の子どもたちの笑顔をいっぱいに見せましょう！

2 具体的な活動内容

- ① 14地区Pと県P連との意見交換会・相互連携の強化・尊重・協力
- ② 教育関係団体等との相互連携や協力・行政への要望書の作成、提出、検証
- ③ 第13回会員大会の企画 開催・今日的課題への事業立案 実施
- ④ 新会長向け研修会の企画運営・研究指定校への補助・講師一覧表の精査と充実
- ⑤ 親学びの推進・三行詩コンクールの実施・子ども110番の家の看板の管理
- ⑥ 県Pウェブサイトの管理・県内各地のPTA活動に関する情報収集と発信
- ⑦ 県P広報紙の作成発刊・県内広報紙コンクールの実施
- ⑧ 第83回東海北陸ブロック研究大会富山大会（2027年）準備会への支援活動